

# 野田ひろきからの手紙 千葉県議会令和5年12月定例県議会

# 冬



## 決算委員会での提言

**Q** 社会が加速度的に変化していく今、こどもたち一人一人が自分らしく生きていくためのキャリア教育が重要となりますが、どのように進めますか？

議員御指摘のとおり、キャリア教育は需要で、こどもたちと起業家などの社会人が触れ合う機会を作っていきます。

**A**

**Q** 千葉県デジタル・トランスフォーメーション推進戦略で推し進められている、千葉県DX推進委員会の運営実績はどのようなものですか？

各部署にDX推進員およびDX推進リーダーを配属し、4月と9月には委員会を行って、DXの推進を図りました。

**A**

**Q** 安倍晋三元首相銃撃事件を受けて、県警の警備体制は強化されるべきと思いますが、変化はありましたか？

議員御指摘のとおり、事件を受けて、県警の警備体制を強化しました。

**A**

**Q** 流山インターチェンジ直結の県道は、物流センターの誘致で交通量が増加していくので、拡幅すべきではないですか？

三郷流山橋が開通して間もなくになりますので、交通動態を見て、順次研究します。

**A**

Q：野田の提言 A：県担当職員の答弁

## 多様性尊重条例 ついに

今期千葉県議会12月議会では、千葉県多様性が尊重され誰もが活躍できる社会の形成の推進に関する条例（通称：多様性尊重条例）が上程され、その可否が話し合われました。

この条例は、年齢、性別、障害の有無、国籍、文化的背景、性的指向、性自認などの違いによらず誰もが尊重され、その人らしく活躍することができる社会をつくるための条例です。

日本の伝統を重んじる保守派とより大きな変革に繋がりたい革新派の両端の方々が反対する旨を表明し、議場内外で大いに話し合われました。おそらく、ここ数年で一番揉めた議案なのではないでしょうか。

私個人としては、多様性あふれる未来の実現に向けたスタートラインとして大切にしたいと感じています。私の目線ではまだまだ社会には無意識な差別が溢れているように思われるので、早くお互いの違いを笑顔で話し合えるような社会を実現したいと考えています。

会報 37号 検討資料 2023年12月20日発行  
編集・発行：野田ひろきと共に考える会

【検討資料】

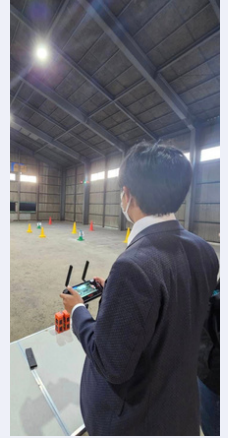
## 11月26日 三郷流山橋オープン！

11月26日15時、ついに三郷流山橋が開通しました。雨降る中、当日の午前中には、三郷流山橋有料道路開通記念式典が執り行われ、私も地元の県議会議員として、くす玉の開扉をさせてさせていただきました。橋をかける、これは大変な事業です。長年にわたり様々なかたちで事業に関わられた皆様に感謝申し上げます。



## ドローンの将来性を体感しました！

ドローン教習大手の**Drone School Tokyo**の訓練施設のある市川塩浜まで伺い、ドローンの社会実装に関する視察を行いました。ドローンをはじめとする小型無人航空機に関する法整備やライセンスについて伺い、実際に飛行訓練の実演を体験させていただきました。想像よりもはるかに高性能で、これからの社会であらゆることが可能になると感じました。



**30 NOV** 2023年11月30日（木）

08:30 - 09:30	政治団体役員会@千葉市
10:00 - 15:00	県議会@千葉市
15:00 - 16:30	事務作業@千葉市
17:00 - 18:00	視察1件目@千葉市
18:00 - 19:00	視察2件目@千葉市
19:30 - 23:00	社団法人 監査

## 千葉県議会議員 野田宏規

平成元年4月13日生まれ。流山市出身。常盤松中学校、芝浦工大柏高校、同志社大学（文化情報学）、筑波大学大学院（情報学）卒業。バックパッカー、マーケティング業界、流山市議会議員（2期）を経て、令和5年4月、千葉県議会議員に初当選。校則と児童生徒指導を考える地方議員連盟会長、子供の事故予防地方議員連盟役員も務める。



ご相談・ボランティア、お待ちしております！ →→→ [nodahiroki.koenkai@gmail.com](mailto:nodahiroki.koenkai@gmail.com)

## 野田ひろきの冬 県政報告会

2月3日（土）  
10時00分から11時30分  
@流山エルズ4階 大会議室  
住所：流山市中110

